



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本伸銅株式会社

コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 八木 善治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 谷口 庸三郎

TEL 072-229-0346

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,163	△31.1	△68	—	△74	—	△122	—
24年3月期第2四半期	10,402	2.7	492	△23.7	458	△28.3	242	△34.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △118百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 330百万円 (17.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△5.20	—
24年3月期第2四半期	10.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	12,985	5,203	40.1	220.36
24年3月期	13,627	5,369	39.4	227.40

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,203百万円 24年3月期 5,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当期の配当につきましては、未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました時点で速やかに公表する予定です。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△21.0	0	△100.0	△20	—	△90	—	△3.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	23,700,000 株	24年3月期	23,700,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	86,601 株	24年3月期	86,601 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	23,613,399 株	24年3月期2Q	23,614,101 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業的前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成25年3月期の当第2四半期連結累計期間は、7月以降、世界経済ではギリシャ・スペインの財政不安および軟調な米中経済指標を背景に円高が継続し、日本産業界に一層の空洞化懸念が強まりました。9月に入り、欧州の重債務国救済策や日米追加金融緩和の発表により、新興国通貨や商品市場も上昇しましたが、世界経済の停滞に加え、世界需要の牽引役である中国経済の減速懸念は一段と顕著になりました。また各国の金融緩和策により、流動性は金、原油、非鉄商品等の商品市場に流入する傾向は続きました。

伸銅業界全体の黄銅棒の生産につきましては、4月～9月の累計では90,050トンと前年同期に比べ9.7%減少しました。第2四半期は、第1四半期に比べ、景気鈍化の気配もさらに強まり、生産量も減少傾向となりました。

新工場への移転を継続中の当社に関しましても、同様に生産量および受注量の減少を受けることとなりました。なお、鑄造・押出工程におきましては、新工場と旧工場の並行操業を継続しておりましたが、第2四半期末をもって、鑄造工程は新工場に一本化し、年内に押出工程、来年3月末までの電子素材部門の移設をもって、移転完了となる見込みです。

大阪黄銅株式会社を含む当社グループの業績につきましては、第2四半期累計で、製品等の販売量は、12,174トンと前年同期比16.3%減少しました。売上高につきましては販売量の減少と販売価格の低下により、7,163百万円と前年同期比31.1%減少しました。収益面につきましては、上述のとおり、販売量の減少および新工場と旧工場の並行操業によるエネルギーコストの大幅な上昇等を主たる要因として、また株式相場下落による保有投資有価証券の減損処理も加わり、赤字決算を余儀なくされました。営業損失は68百万円（前年同期比△560百万円）、経常損失は74百万円（前年同期比△533百万円）、四半期純損失は122百万円（前年同期比△365百万円）となりました。

当社グループは伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の業績を示すと、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社グループの主力製品である伸銅品は、新工場への移転も絡み、販売量は前年同期比15.2%の減少となりました。また原料価格の下落も相俟って、売上高は6,400百万円と前年同期比29.3%の減少となりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品では、主として建設機械向けの切削品、鍛造品等の分野で、中国向けの大幅な減少により、販売量では前年同期比23.0%の減少となり、売上高は価格の下落と相俟って338百万円と前年同期比40.5%の減少となりました。

(その他の金属材料)

子会社である大阪黄銅株式会社の流通としての機能を発揮することで、伸銅品原材料のみならず伸銅品以外の材料（アルミおよびステンレス材等）の販売を進めて参りましたが、景気鈍化の影響により売上高は424百万円と前年同期比45.8%の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、641百万円減少し、12,985百万円となりました。

流動資産は、消費税の還付等による未収入金433百万円の減少および現金及び預金の228百万円の減少、また受取手形及び売掛金の234百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ889百万円減少し、6,965百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が評価損計上により54百万円減少しましたが、設備投資による建設仮勘定の計上により355百万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ247百万円増加の6,020百万円となりました。

負債は、運転資金減少に伴い借入金が547百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ475百万円減少の7,782百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の計上および配当金の支払による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ166百万円減少し、5,203百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.7%増加の40.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は前第2四半期連結累計期間に比べ387百万円減少し891百万円になりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、681百万円（前年同四半期連結累計期間は382百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失146百万円を計上しましたが売上債権の227百万円の減少、および消費税の還付等に伴うその他の増加額413百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、312百万円（前年同四半期連結累計期間は451百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出315百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、597百万円（前年同四半期連結累計期間は56百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,249百万円および長期借入による収入750百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における業績動向を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年10月26日に平成25年3月期の連結業績予想を修正しております。

また、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,153,434	924,515
受取手形及び売掛金	3,975,933	3,741,276
商品及び製品	383,752	536,287
仕掛品	1,119,342	826,892
原材料及び貯蔵品	557,599	675,472
未収入金	441,020	7,191
繰延税金資産	202,050	235,538
その他	22,848	18,483
貸倒引当金	△1,730	△439
流動資産合計	7,854,251	6,965,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	155,223	156,973
減価償却累計額	△8,748	△16,346
建物及び構築物（純額）	146,474	140,626
機械装置及び運搬具	2,041,867	2,068,199
減価償却累計額	△1,476,696	△1,539,194
機械装置及び運搬具（純額）	565,171	529,004
土地	4,208,011	4,208,011
建設仮勘定	—	355,420
その他	136,945	138,320
減価償却累計額	△114,786	△117,934
その他（純額）	22,159	20,386
有形固定資産合計	4,941,816	5,253,448
無形固定資産		
ソフトウェア	9,864	8,562
施設利用権等	9,719	9,469
無形固定資産合計	19,584	18,031
投資その他の資産		
投資有価証券	757,427	702,654
その他	54,370	46,567
投資その他の資産合計	811,798	749,221
固定資産合計	5,773,199	6,020,702
資産合計	13,627,451	12,985,920

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,322,669	1,324,844
短期借入金	3,649,656	3,345,815
未払消費税等	—	27,382
未払費用	252,564	247,673
未払法人税等	13,374	11,257
賞与引当金	61,800	47,700
その他	126,435	187,841
流動負債合計	5,426,499	5,192,514
固定負債		
長期借入金	1,234,911	990,936
退職給付引当金	181,057	186,613
役員退職慰労引当金	89,530	83,700
環境対策引当金	90,000	90,000
繰延税金負債	478,307	483,816
再評価に係る繰延税金負債	741,315	741,315
その他	16,248	13,618
固定負債合計	2,831,369	2,590,000
負債合計	8,257,869	7,782,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595,250	1,595,250
資本剰余金	290,250	290,250
利益剰余金	2,206,829	2,036,819
自己株式	△15,821	△15,821
株主資本合計	4,076,508	3,906,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,381	9
繰延ヘッジ損益	△37,238	△41,795
土地再評価差額金	1,338,693	1,338,693
その他の包括利益累計額合計	1,293,073	1,296,907
純資産合計	5,369,581	5,203,405
負債純資産合計	13,627,451	12,985,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,402,701	7,163,894
売上原価	9,439,345	6,777,147
売上総利益	963,355	386,747
販売費及び一般管理費	471,203	454,844
営業利益又は営業損失(△)	492,152	△68,096
営業外収益		
受取利息	894	116
受取配当金	10,743	11,753
受取保険金	—	11,569
その他	2,452	4,507
営業外収益合計	14,090	27,946
営業外費用		
支払利息	38,954	18,834
支払手数料	—	8,803
売上割引	6,422	5,487
手形売却損	2,166	1,448
その他	420	113
営業外費用合計	47,964	34,686
経常利益又は経常損失(△)	458,278	△74,836
特別損失		
固定資産除却損	87	—
投資有価証券評価損	32,281	72,007
特別損失合計	32,369	72,007
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	425,909	△146,844
法人税、住民税及び事業税	148,693	8,341
法人税等調整額	34,449	△32,402
法人税等合計	183,143	△24,061
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	242,766	△122,782
四半期純利益又は四半期純損失(△)	242,766	△122,782

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	242,766	△122,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,693	8,390
繰延ヘッジ損益	110,085	△4,557
その他の包括利益合計	87,391	3,833
四半期包括利益	330,157	△118,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	330,157	△118,949
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	425,909	△146,844
減価償却費	101,949	76,461
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△682	△1,290
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△7,288	5,556
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,940	△5,830
受取利息及び受取配当金	△11,637	△11,870
支払利息	38,954	18,834
売上割引	6,422	5,487
投資有価証券評価損益(△は益)	32,281	72,007
有形固定資産除却損	87	—
売上債権の増減額(△は増加)	19,427	227,722
たな卸資産の増減額(△は増加)	421,943	22,041
仕入債務の増減額(△は減少)	△235,653	2,174
未払消費税等の増減額(△は減少)	47,557	27,382
その他	47,371	413,952
小計	889,582	705,785
利息及び配当金の受取額	15,384	11,870
利息の支払額	△38,970	△19,749
法人税等の支払額	△483,405	△16,729
営業活動によるキャッシュ・フロー	382,590	681,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23,000	△23,000
定期預金の払戻による収入	38,000	23,000
有価証券の償還による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△14,110	△315,773
有形固定資産の売却による収入	400	—
無形固定資産の取得による支出	△3,120	—
投資有価証券の取得による支出	△3,062	△1,625
収用に係る経費分による支出	△157,135	—
収用に係る設備取得のための支出	△589,236	—
保険積立金の解約による収入	—	3,693
その他	156	1,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△451,108	△312,512

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	525,996	△48,372
長期借入れによる収入	—	750,000
長期借入金の返済による支出	△373,896	△1,249,443
リース債務の返済による支出	△5,269	△2,881
配当金の支払額	△90,187	△46,886
自己株式の取得による支出	△38	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,603	△597,582
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△11,915	△228,918
現金及び現金同等物の期首残高	1,291,226	1,120,434
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,279,311	891,515

（4）継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）
該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）
該当事項はありません。